

希望と感謝を胸に
——
「幼稚園修了式・小中学校卒業式」



新たな道への旅立ち

幼稚園修了式・小中学校卒業式

醸芳中学校で3月13日、町内各小学校で3月21日、醸芳幼稚園で3月18日、卒業・修了式が行われました。

張り詰めた空気が会場を包む中、堂々と凛とした姿で、これまでの歩みを確かめるように入場した卒業生・修了児の皆さん。仲間と過ごした日々を胸に、かけがえのない思い出が詰まった学び舎に別れを告げ、また一歩、新たな道へ歩き出しました。

▶ 次回は4月24日、いちい桑折店で開催します



在宅で介護をしている介護者同士の交流や心とからだのリフレッシュを目的とした家族介護者交流事業が3月7日、福島市で行われ、14人が参加しました。

当日は、リトリーフアートミュージアム福島や福島片岡鶴太郎美術庭園を見学し、穴原温泉月乃瀬で交流会を行いました。交流会では、昼食をしたり入浴をしたり、日ごろの悩みや介護に対する思いなどを話し合うなど、癒しのひと時を過ごしました。



▶ 介護について日ごろの悩みや思いを共有する皆さん

心とからだをリフレッシュ 家族介護者交流事業

適正な選挙管理・啓発に貢献 町選挙管理委員会に総務大臣表彰

町選挙管理委員会は、昨年の第50回衆議院議員総選挙において、選挙の適正な管理や啓発推進活動に貢献したとして、総務大臣表彰および県選挙管理委員会委員長表彰を受賞しました。

之局長が表彰を伝達。同委員会の平井吉衛委員長は「街頭啓発や親子連れ投票の推進、広報車による周知など、投票総参加に向けた啓発活動を実施している。今回の受賞は、選挙に関わる全ての人の力によるもの。引き続き適正な選挙執行に努める」と話しました。



▲（左から）白石局長、國分美智子委員、平井委員長、小竹利勝職務代理、佐藤武明委員、高橋町長

新しい制服に心躍らす 新入園児・新入学生に制服贈呈

町は、令和7年度新入園児・新入児童生徒へ入園・入学のお祝いとして、町内の幼稚園と小中学校の制服を贈呈しました。この事業は、子どもたちに新たな気持ちで幼稚園や小中学校の生活を送ってほしいという思いと、入学時における保護者の経済的負担の軽減を

目的に実施しています。醸芳幼稚園では小学校へ入学予定の園児らに対する制服贈呈式が2月20日に行われ、佐藤浩哉教育長が「新しい制服を着て、すばらしい学校生活を送ってください」と挨拶。園児らは、制服を受け取り新生活に胸を膨らませました。



▲佐藤教育長より新しい制服を受け取り、春から始まる学校生活に期待を膨らませる代表園児の皆さん

認知症と薬の関係性を知る オレンジカフェもんも

認知症について理解を深める「オレンジカフェもんも」が2月27日、イコーゼで開かれ、35人が参加しました。当日は、保原薬局桑折店の坂本能章さんが、「認知症とともに生きる」薬の正しい使い方」をテーマに講

話を行い、カフェタイムでは日ごろの悩みや意見交換を行い、認知症への理解を深めました。今年度の開催予定などは、広報こおりお知らせ版や町ホームページなどでお知らせしますので、ぜひご参加ください。

農地利用最適化推進委員に 関根さんを委嘱

前任者の退任により、2月17日付で、関根浩二さんを農地利用最適化推進委員（松原・成田地区）に委嘱しました。

農地の集積・集約化など、効率的な農地利用を目指し、推進活動をしていただきます。任期は、令和8年7月19日までです。



広告

広告

広告

手 おいしく減塩＋ベジ推進キャンペーン 軽に簡単！おいしく健康

食生活の改善を目的とした減塩や野菜摂取推進のイベントが2月19日、いちい桑折店で行われました。このイベントは、県内各地のスーパーで展開される県主催「おいしく減塩＋ベジ推進キャンペーン」の一環として開かれ、減塩やベジ・ファーストについて普及啓発を行いました。当日は、町の食生活改善推進員が、丁度良い塩分濃度のみそ湯にだしを加えたみそ汁を提供し、ブースを訪れた約50人が試飲しました。参加者らは、少ない塩分でもおいしく飲めるみそ汁を通して、気軽に取り組める減塩対策を学びました。



▲少ない塩分でもだしを加えることで旨味が増したみそ汁を試飲する参加者

楽 ユナイテッド健康体操教室 しく動いて健康増進！

福島ユナイテッドFCによる「ユナイテッド健康体操教室」が2月18日、桑折駅前団地集会所で行われ、14人が参加しました。この事業は、NPO法人福島ユナイテッドスポーツクラブが復興庁の福島県避難者・被災者心の復興事業補助金を活用し、県内各地の被災者や避難者の健康増進などを目的に実施し、町内では昨年7月から毎月1回行われてきました。当日は、福島ユナイテッドアカデミースタッフを講師に、タオルを使った体操やサッカーボールを使った運動などを行いました。参加者らは、寒さに負けず心地よい汗を流しながら交流を深めました。



▲笑い合いながら無理なく楽しく体を動かす参加者の皆さん

醸 ライオンズ文庫購入費贈呈 中生の読書推進に向けて

桑折ライオンズクラブは2月19日、醸芳中学校図書室に設置してあるライオンズ文庫の新しい図書購入費用として、目録を贈呈しました。

この取り組みは、中学校の図書充実と生徒らの知見向上を目的に、今年で10回目となります。当日は、中学校の図書室で、神藤厚会長から図書委員長の渋谷安治さんへ目録が贈られました。渋谷さんは「図書室の本を充実させ、さまざまな本を読んで見識を広めていきたい。図書委員長として図書室の利用促進を図っていく」と話しました。



▲神藤会長から目録を受け取り図書委員会活動の意欲を高める渋谷委員長(右から2番目)



笑顔が輝く舞台！ 幼稚園年少・年中組発表会

醸芳幼稚園年少・年中組の発表会が2月20日、同園で行われました。園児たちは、劇や楽器演奏、歌、ダンスなど一生懸命に楽しみながら練習の成果を披露しました。



広告

広告

広告

デジタル絵図を使ってみよう！

1 サイトへアクセス

「桑折宿デジタル絵図」で検索、または、右記二次元コードを読み取りサイトへアクセス。



2 デジタル絵図を動かしてみよう

① カテゴリー選択

マップの上にある「▼」をクリックし、マップに表示させたいカテゴリーを選択（複数選択可）。「この条件で表示する」をクリックすると、選択したカテゴリーに該当する場所にアイコンが表示されます。



② 透明度調整

透明度の青いバーを左右に動かすと、現代のマップ上に重ねられた「桑折村絵図」の透明度が変化します。



③ 歴史遺産情報を見る

マップに表示させたカテゴリーアイコンをクリックすると写真が表示され、さらに写真をクリックすると詳細な歴史遺産情報を見ることができます。



旧伊達郡役所
歴史的建造物

3 モデルコース案内・スタンプラリー

① モデルコース案内

モデルコースの案内マップ、順路なども確認できます。



② スタンプラリー機能

モデルコースを巡るスタンプラリー機能もあり。

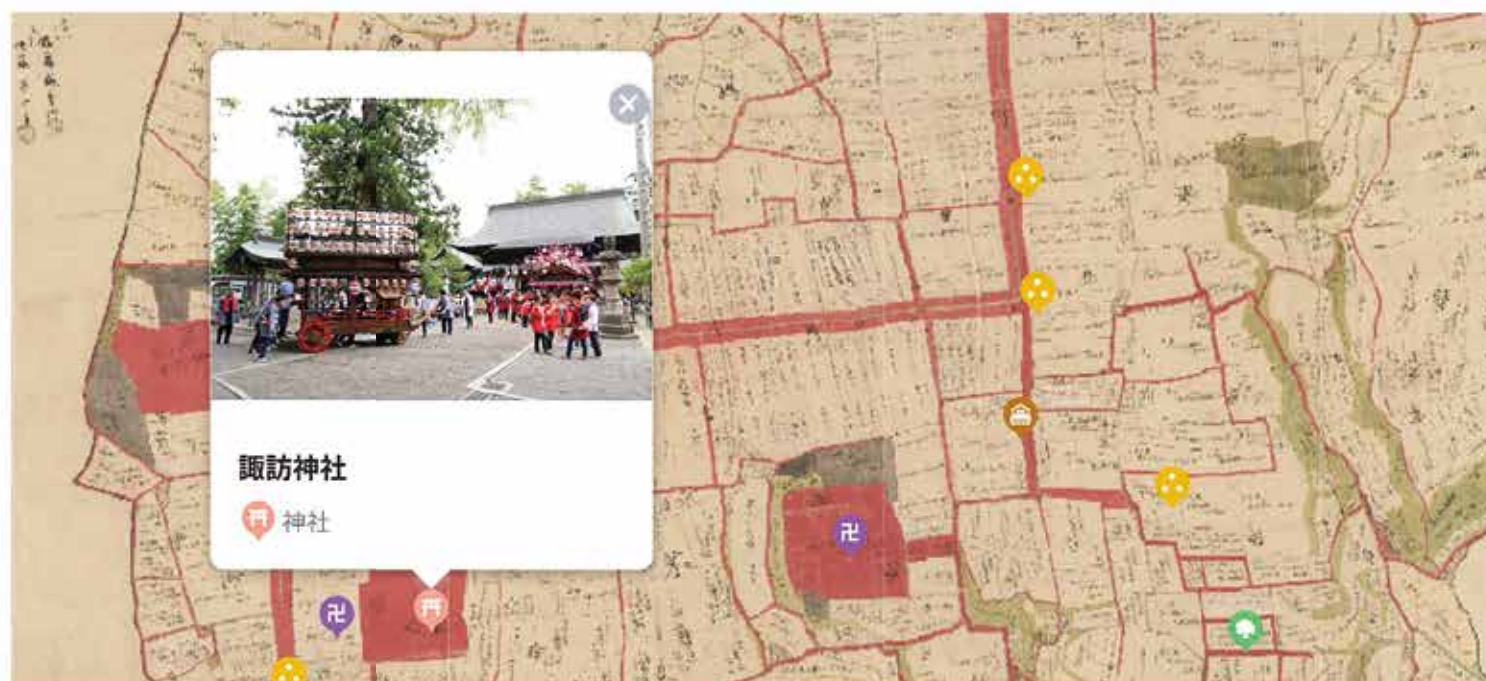


※運転中はもちろん、歩きながらのスマートフォン操作はおやめください。画面を確認する場合は、安全な場所で立ち止まり、周囲の状況を確認した上で操作してください。



サイトでは、明治時代の町の写真なども紹介しています（写真は明治末期の北町界隈）。

「明治七年桑折村絵図」の透明度を100%にしたデジタル絵図。透明度合いは好みで調整することができ、拡大・縮小なども可能。また、各スポットをクリックすると、詳細な歴史遺産情報を確認することができます。



明治七年桑折村絵図（全図）



まち歩き、郷土学習で活用

桑折宿デジタル絵図は、現在地も確認することができるため、昔の町割りと現在の町並みを見比べながら、まち歩きが楽しめます。歴史遺産情報も満載で、郷土学習の教材にも最適です。150年前の桑折宿の町並みに思いを馳せながら、現在との違いや新たな発見を楽しみましょう。



町内には、当時の姿のままの土蔵造や木造の建物が残されていますが、東日本大震災や2度にわたる福島県沖地震によって甚大な被害を受け、多くが解体を余儀なくされました。そこで、いにしへの「桑折宿」の様子を体感できるよう、「デジタル絵図」を制作しました。

「桑折宿デジタル絵図」は、幕末・明治時代の桑折宿の様子を記した「明治七年桑折村絵図」と現在の地図を重ねて見ることができるようデジタルコンテンツです。パソコンやタブレット端末、スマートフォンで操作することができ、昔と今を見比べながらまち歩きができるようになりました。また、スポット検索機能を使うことで、「旧伊達郡役所が建っている場所は、元は畑で、江戸時代の桑折陣屋に向かう道が通っていた」、「旧伊達郡役所の前の交差点から国道4号に抜ける道も無く、町家が建っていた。そして明治になり警察署が建てられた」という町の変遷も学ぶことができます。スマートフォンを片手に町に繰り出して、幕末・明治の「桑折宿」にタイムスリップしてみませんか。

明治時代になってからは、養蚕業で生産された製品や半田銀山への供給物資などの集散地として重要な役割を担うとともに、伊達郡役所や警察署などの官公庁も集められ、県北地方の政治・経済の中心として発展しました。

桑折宿は、東北地方の2大街道である「奥州街道」と「羽州街道」の分岐点「追分」があり、また、飯坂や相馬とつながる街道も合流する宿場町であったことから、人、モノが行き交う交通の要衝として栄えました。

桑折町の中心市街地は、江戸時代に「桑折宿」として賑わいました。その成り立ちは、伊達積宗が桑折西山城を築いたとき、現在の桑折工業団地付近にあった町場を本町通りに移したことがはじまりと考えられています。

「桑折宿デジタル絵図」運用開始
幕末・明治時代の「桑折宿」の様子が分かる「明治七年桑折村絵図」と、現代の地図を見比べることができる「桑折宿デジタル絵図」を制作しました。まち歩きや郷土学習に、ぜひ活用ください。

令和7年度 桑折町役場職員配置表									
■町長 高橋宣博 ■副町長 田中香代子									
総務課 (選挙管理委員会事務局) 課長 (事務局長) 大内健矢 課長補佐 幕田将則 (12)	行政係長：(幕田将則)			建設水道課 課長 一関孝則 副参事 横山雄二 課長補佐 石幡浩一 (18)	建設係長：安彦智宏				
	佐藤秀信 遠江大輔 佐藤智恵子				岩崎雅和 朽木健太郎 松野哲士				
	広瀬友秀 阿部典子 鴨田智早 (県派遣)				都市整備係長：大槻真一 松原健士 吉田拓夢 和田真結子				
税務住民課 課長 菅野泰央 (16)	財政係長：横山美智子			課長補佐 石幡浩一 (18)	上下水道係長：佐藤美智子				
	宮澤直樹 古川亮輔 扇田咲音				鈴木克仁 鈴木淳也 浅尾智英 八巻隆昭 蓬田祐一 小山大樹				
	課税係長：遠藤英隆			生活環境課 課長 佐藤正浩 (6)	環境係長：安藤恭子				
	大内聡洋 安彦洋平 上野幸子 安田 円				熊田智徳				
	収納係長：後藤尚子				危機管理係長：大越秀章				
門脇尚比古 石幡勝弘			渡辺了介 宮澤鈴乃						
住民国保係長：安藤雅規	松原義行 佐藤俊介 早田こず恵			会計室 管理者兼室長 大槻公彦 (3)	出納係長：八木沼久美				
	朽木枝里子 宮田正大 谷津朋征				鈴木深雪				
				教育委員会 ■教育長 佐藤浩哉					
総合政策課 課長 本多輝久 (7)	政策推進係長：吉田安孝				こども教育係長：菅野健二				
	藤倉佳嗣 本田卓也				渡邊俊介 藤島わかば 佐藤太有				
	広報広聴係長：吾妻和範				安田 耕 千葉竜汰郎 長谷部清治				
健康福祉課 課長 山本裕人 主幹 菊田祐子 課長補佐 佐久間ミチル (16)	大越 嶺 円谷悠樹			教育文化課 課長 八巻靖之 副参事 佐藤克彦 (30)	片平真由美				
	健康増進係長：阿部健二								
	菅野則子 齋藤美保				給食センター所長：早田圭一郎				
	福祉介護係長：大槻伸弘				釀芳幼稚園長：吉田 恵				
	大塚智広 菅野 茜 菅野 綾				齋藤清子 佐々木睦子 八巻美奈子				
子育て支援係長：鈴木裕子	坂田美保 佐藤恭子 野田亜実				菅野葉子 藤田三穂子 山家ちか子				
	刀根奈美 平野恵梨華 菅野梨月				本間祥子 本田裕美 大塚若菜				
					佐藤杏子 阿部真美 半澤祥正				
産業振興課 (農業委員会事務局) 課長 (事務局長) 鈴木清志 (11)	農林振興係長：佐藤剛史			議会事務局	生涯学習係長：斉藤雅史				
	蓬田剛志 遠藤徳昭 小野地俊介				井沼千秋 鈴木真英 岡崎智仁				
	丹治愛莉 蓬田洋光 小室喬一				坂田勝則 村上桃子				
	荒川光弘								
農工商振興係長：安藤智章			事務局長 佐藤秀樹 (2)						
蒲生わかな			庶務議事係 服部亜由美						



令和7年度

ウォーキングチャレンジ 事業参加者募集！

桑折町は、運動習慣のない人の割合が国や県と比較して高いことが課題であることから、今年度も花王株式会社協力のもと、「歩行の質（速度・バランス）」の改善を目指す「ウォーキングチャレンジ事業」を実施します。参加を希望する人は健康福祉課（☎582-1133）までご連絡ください。

◆ウォーキングチャレンジ事業とは

「運動する人」を増やし、生活習慣病を予防するため、花王株式会社協働のもと令和2年度から始めました。「歩行の質（速度・バランス）」を測定し、理想的な歩き方を学び、歩行年齢の若返りを目指します。

◆対象者

おおむね75歳までの人 約200人（肥満傾向の人、メタボ該当者・予備群優先）
※応募者多数の場合は、調整させていただきます。

◆期間 5月中旬～11月中旬まで

◆事業の流れ

- 1 5月中旬 歩行の質・体組成測定、花王(株)スタッフによる歩行アドバイス
- 2 5～11月 歩数計を身に付けて生活をする。月に1回役場で歩行結果確認
- 3 11月中旬 再度、歩行の質・体組成測定を行い、改善が見られたか確認

◆申込方法

4月25日(金)までに、健康福祉課健康増進係へ申し込み ☎582-1133。

◆事業成果

昨年度は118人が参加し、多くの人が歩行の質を改善しました。

項目	開始時	終了時	評価
歩行バランス年齢	50.8歳	49.6歳	1.2歳若返り
歩行スピード年齢	34.9歳	30.6歳	4.3歳若返り
膝痛リスク	12.8%	8.5%	4.3%リスクダウン
腰痛リスク	17.0%	14.9%	2.1%リスクダウン

※令和6年度参加者の平均結果（初参加者47人）

取り組みがレポートとしてまとめられています。ぜひご覧ください→



◆担当者のコメント

町での取り組みは、全国の学会や健康イベントで高い評価をいただいています。住民の皆さんの健康寿命を伸ばす歩きの習慣と質が身に付きやすいプログラムとなっています。今年度も多くの方にご参加いただけると嬉しいです。

花王株式会社 長坂慎介氏



生活習慣病を予防するためには、若いうちから健康を意識することが大切です。本事業では、まず自分の体の状態を「はかり」、健康への興味関心を高めるために、町内5カ所の事業所・団体（商工会女性部、伊達果実農業協同組合、民生委員協議会、社会福祉協議会、睦合小学校）を対象に、134人がベジチェックを行いました。

生活習慣病を予防するためには、十分に野菜を摂取することが大切です。町では昨年度、町民の野菜摂取量の増加を目的に、ベジチェック（野菜摂取量測定）を活用した「こおり健康未来応援事業」を実施しました。その様子をお伝えします。

こおり健康未来応援事業

ベジチェックでヘルスチェック



初回測定から3ヵ月後に、再度評価測定を行い、その数値の差が一番大きかった人には「改善賞」として、塩分計などをプレゼントしました。全体平均比較では、0.4点のアップがみられました。

令和7年度「こおり健康未来応援事業」 参加企業・団体等募集

今年度も、事業所や団体、学校などで、ベジチェックを活用した「こおり健康未来応援事業」を実施します。ぜひご参加ください！

- ・対象 町内事業所、団体など10カ所
- ・方法 町職員がベジチェック測定に出向き、測定や食生活アドバイスをを行います。
初回測定と評価測定の数値の差が一番大きい人には、インセンティブを贈呈します。（初回測定と評価測定の時期は、相談して決定します）
- ・申込方法 5月15日(木)まで、健康福祉課 健康増進係（☎582-1133）まで電話で申し込みください。

※ベジチェックは、役場健康福祉課窓口前でも測定することができます。

※腎機能が低下している人は、塩分および生野菜や果物に多く含まれるカリウムをとり過ぎないことが大切です。健康診査結果で確認し、eGFR値が60以下の人はご注意ください。

◆参加者の声（アンケートより）

簡単に測定でき、野菜の摂取レベルが分かって良かった。もう少し野菜をとるように気を付けたい。職場で、食事について話をすることが増えた。
十分に野菜を摂っているものと思っていたが、まだまだ足りないと思ったり、自覚する良い機会となった。

○小学生

もっと健康になるように、野菜を食べたいと思います。（2年）
あまりかぜをひかない、病気になるないように野菜をたくさん食べたいです。（4年）
目標は、緑黄色野菜を食べて、健康な大人になることです。（5年）
毎日必ず野菜を食べようと思いました。（6年）

管理栄養士のおすすめレシピ

揚げないコロッケ

塩分
0.4g

■材料（4人分）

ツナ缶…………… 小1缶
じゃがいも…………… 大3個
玉ねぎ…………… 1個
パセリ…………… 少々
マヨネーズ…………… 大さじ3
塩・こしょう…………… 少々
バター…………… 25g
パン粉…………… 1カップ
レタス…………… 適量
トマト…………… 適量

【1食分の栄養価】 エネルギー
149kcal/たんぱく質4.2g/脂質
7.4g/カルシウム14mg/鉄0.5mg/
塩分0.4g

■作り方

- ①じゃがいもはラップで包み、電子レンジ(500W)で4分30秒加熱する。皮をむき、ポウルに入れてつぶす。
- ②玉ねぎはみじん切りにし、油少々(分量外)で炒めておく。
- ③①に、②の玉ねぎ・パセリ・缶汁をきったツナ・マヨネーズ・塩・こしょうを加えて混ぜる。8等分にして丸くまとめる。
- ④フライパンにバターを溶かし、パン粉を入れて炒め、揚げ色と同じくらいに色づいたら、ペーパータオルの上に広げ、油をきる
- ⑤パットに④を広げ、③を入れてまぶす。器に盛り、レタスとトマトを添える。

ここがポイント!

油で揚げないので低カロリーですが、おいしくいただけるメニューです。ピーマンやにんじんなどの野菜を加えたり、じゃがいもの代わりにかぼちゃを使うなど、応用が効きます。

高齢者肺炎球菌予防接種を受けましょう

町では、65歳の人を対象に高齢者肺炎球菌予防接種の助成を行っています。接種対象者へは、誕生月の翌月に個別通知と予診票を送付しています。接種を希望する人は、早めに医療機関で接種しましょう。

■対象 対象者は次の2つの要件に該当する人

- ①今までに、このワクチン接種をしたことがない人（生涯で1回目の接種に対して助成されます）
- ②接種日現在「65歳の人」
※60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器等で身体障害者手帳1級相当の人も対象となります。

■自己負担額 2,600円

広告

こおり青空こども園
「子育て支援センター ももも」が
スタートします。

これまで桑折町屋内温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ」で運営しておりました「桑折町地域子育て支援センター」は、4月から「こおり青空こども園」に設置された「子育て支援センター ももも」でサービス提供が開始されました。利用日や利用時間が増え、これまで以上に充実した事業内容で、子育て世帯の皆さんをサポートします。また、一時預かり保育も午前9時から午後3時30分まで利用できます。

内 容

対 象 者：①町内に住所を有する生後1ヵ月から就学前の児童およびその保護者または養育者、または初妊婦の人
②町内の事業所に勤務する従業員の児童およびその保護者または養育者

開 催 日：月～金曜日（週5日）

開催時間：開園時間9:00～16:00 活動時間9:30～15:30

そ の 他：一時預かり保育（生後6ヵ月から）

連 絡 先：こおり青空こども園 子育て支援センター ももも

☎529-5416

その他の子育て支援事業

○幼稚園就園前の親子を対象に、下記の内容で子育て支援事業を行っています。

事業名	開催日	時間	場所	連絡先
すくすくカフェ 「ママトーク」 発育測定・栄養講話	4月を除く 月1回火曜日	10:00～11:30	5～6月 イコーゼ 7～3月 やすらぎ園	こども家庭センター すくすく ☎582-6045 (9:00～10:00) ※当日予約
離乳食教室 ※対象者には個別通知を差し上げます。	年間6回		4～6月 睦合公民館	健康福祉課 ☎582-1133 ※事前予約
プレママ＆ママのための すくすくキッチン	年間2回	10:00～12:00	7～3月 やすらぎ園	※乳幼児とその保護者 など
ぽかぽかクラブ 「0歳ママのティーサロン」	第4金曜日			
子育てに癒しの時間を 「ikoi」	8、2月を除く 月1回火曜日 3月は金曜日	10:00～11:30	ふれあい館	町社会福祉協議会 (ボランティアセンター) ☎581-0255
みんなのサロン 「スマイル」	第2木曜日	10:00～12:00		

★問い合わせ先：桑折町こども家庭センターすくすく ☎582-6045

NEWS

子育て支援センター
各事業紹介

みんなでスポーツしよう！ マルベリーこおり



小・中学校体育館を開放し、気軽に運動が楽しめる場を提供しています。友人や家族と一緒に、いつでも誰でも参加できます。

■開催日・場所・種目

▶火曜日 19:00～21:00

釧路中 バドミントン

新設

▶火・木曜日 19:00～21:00

半田釧路小 バレーボール

▶木曜日 19:00～20:30

伊達崎小 レクリエーション

▶金曜日 19:00～20:30

半田釧路小 レクリエーション

■参加料

会員 無料/未会員 200円

■問い合わせ

事務局 ☎582-3129

図書だより

図書館よも〜よ ☎582-5388

今月のおすすめ

▶ 人気作家の人気シリーズを読もう！



漫画

■BLACK JACK /全17巻 手塚治虫：著（秋田出版）

「脅威のメスが不可能を可能にする！」

日本人である以外、素性も名前も分からない天才外科医ブラック・ジャック。その手術の腕は神業とさえ呼ばれています。しかしその代価として、いつも莫大な代金を請求するのです。そのため、医学界では、その存在すらも否定されています。人里離れた荒野の診療所に、自ら命を助けた助手のピノコとともに、ひっそりと暮らすブラック・ジャック。彼の元には、今日も、あらゆる医者から見放された患者たちが、最後の望みを託してやってくるのです。マンガの神様と呼ばれる手塚治虫の不朽の名作を全巻新刊として揃えました。



一般書

■猫の刻参り 三島屋変調百物語拾之続 宮部みゆき：著（新潮社）

江戸で人気の袋物屋・三島屋で行われている〈変わり百物語〉。「語って語り捨て、聞いて聞き捨て」をルールに、黒白の間と名付けられた座敷を訪れた客が、胸にしまってきた怖い話や不思議な話を語っていく連作短編集です。

シリーズ10作目となる今作、変わり百物語の二代目聞き手である次男坊・富次郎は飼主の恨みを晴らす化け猫、命懸けで悪党壊滅に挑む河童、懺悔を泣き叫ぶ山姥が登場する客人の身の上話を聞いていきます。一方、兄・伊一郎の秘密の恋人が出奔。伊一郎の縁談を巡って、三島屋は大騒動に巻き込まれてしまう…。

10作全て本館にありますので、シリーズ1からじっくりとお読みください。

NEWS

夜の図書室で、おはなし会や館内体験 ぬいぐるみのおとまり会で大冒険

ぬいぐるみが夜の図書室で楽しく過ごす「ぬいぐるみのおとまり会」が3月7日から10日までの3泊4日、遊学館よも〜よで行われました。小学生までの子どもたちから大切にしている約40体のぬいぐるみを預かり、司書の仕事内容やおはなし会を体験してもらいました。



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

遊びながら運動能力アップ 親子運動教室「ヘキサスロン」

楽しく遊びながら運動の動作を身につける「親子運動教室ヘキサスロン」が2月5日から3月19日まで全4回、イコーゼで行われ、小学1年生から3年生までの児童とその保護者ら約40人が参加しました。

子どもたちは、スポーツメーカーで有名なミズノ株式会社のインストラクターの指導のもと、フリスビーやしゃぼ取り・ロケット投げゲーム、ケンケンパなどの遊びを通して、「走る」「投げる」「跳ぶ」といった運動発達に必要な基本動作を楽しく学びました。

参加した子どもたちからは「親や友達と一緒に体を動かして楽しかった」、保護者からは「体を動かすことが好きになってくれてよかった。機会があればまた参加したい」などの声が多く寄せられました。



落語演芸に魅了 伝統芸能に触れる

成人講座「落語・演芸鑑賞会」が2月25日、イコーゼで行われ、43人が参加しました。会場では、巧みな話術や伝統的な技術が披露され、感嘆の声があがりました。

高座に上がったのは、『福島素人落語の会』の4人。伝統的な古典落語である「道具や」という演目を披露した裁落亭とんぼさん。とぼけたキャラクターを独特な口調で語り、笑いを誘いました。

来場者は「初めて落語を生で聞けて、貴重な体験ができた」などと話していました。



危機管理の拠点 県警察本部見学

成人講座「大人の社会科見学」が、2月20日に行われ、参加者22人が福島県警察本部を見学しました。庁舎は災害があっても業務ができるようにつくられていることを説明していただきました。また、各警察署へ指令を行う「通信指令室」や信号機制御などを行う「交通管制センター」などを見学しました。

参加者からは最新設備を備え、24時間わたしたち県民の安全を守る警察官への感謝の言葉が聞かれました。



お揃いの革小物 キッズスクール閉講式

キッズスクール「革で作ろう&閉講式」が3月1日、イコーゼで開かれました。最後の活動は講師に松本寿子さんを迎え、修了記念の本革コインケースを作りました。参加者は、革用工具を使い、革に穴を開けたり金具を止めたりして、オリジナルのコインケースを完成。刻印体験ではさまざまな模様を刻み楽しみました。その後、閉講式で児童たちは、伊藤館長から「修了証」とポイント達成の記念品を受け取り、楽しかった活動を振り返りました。

INFORMATION

キッズスクール 地域クラブ募集

◆地域クラブ

学年・学校の枠を超えて、楽しく活動しましょう。

■対象 小・中学生

■活動日 土曜日・月1-2回

■クラブ 書道・絵手紙・囲碁・将棋・卓球・バドミントン・グラウンドゴルフ

(申込少数の場合は中止の場合もあり)

◆キッズスクール

学校や日常生活では学べないワクワクを体験しませんか。

■対象 小学3～6年生

■活動日 土または日曜日

月1回程度

■内容 校外学習、自然体験、工作、料理教室

詳細・申込みはこちら▶



日	月	火	水	木	金	土
●成人講座 ●子ども向け講座 休日当番区 ●母子手帳交付・すくすくの日 (☎582-6045)へ事前にご連絡ください。			2 ・広報4月号発行 ・お知らせ版発行	3	4◆	5 こおり青空こども 園入園式
6 ※大山クリニック ☎583-2136	7 小・中学校入学式	8 釧路幼稚園入学式	9 離乳食教室	10 健康チェック& 相談日	11◆	12
13 ※かしの木内科クリニック ☎551-1411	14	15 4・7ヵ月健診 (R6年11・8月生)	16 お知らせ版発行	17	18◆ 献血	19
20 ※ゆう愛クリニック ☎586-1315	21	22 10・11ヵ月健診 (R6年4・5月生)	23 初夏の花の寄せ植え	24 オレンジカフェ もんも	25◆	26
27 キッズスクール 開講式・ポッチャ ※おの整形外科クリニック ☎527-1055	28	29 昭和の日 半田山山開き ※神岡クリニック ☎586-1318	30	1	2◆	3

【編集後記】

▶新生活が始まり、ストレスを感じる人も多くなる季節。「こうだったらいいな」という願望や「うまくいかないかも」という不安は全て妄想で、妄想が増えるほど心の負担が大きくなると、ある僧侶が言っていました。妄想を減らすには何より「体験する」こと。避けられない現実がある以上、妄想で答えは見つからないということです。後先考えずに遊んで、失敗して、学んで、そして成長していく子どもの姿を見ていると、そこに大人が学ぶべき姿があるのだと感じます(大越)

◆人口(前月比)3月1日付

人口	計	10,932人	(-12)
※住民基本台帳 /外国人含む	男	5,334人	(-12)
	女	5,598人	(0)
世帯数		4,671世帯	(-8)
転入	37人	出生	2人
転出	33人	死亡	18人

◆今月の納税

・固定資産税(1期)

期限 4月30日迄

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード
交付など窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日午後5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。